

継活のススメ 1

文化は終わらせてはいけない 加島美術が 提唱する継活 —ケイカツ—



[右]去る11月23、24日に秋田市で開催された「継活 in 秋田」。参加者が持参した所蔵品の無料査定・鑑定会が行われた。
[左]「継活 in 秋田」ではトークイベントも開催。フリーパーソナリティの大島貴志さん(右)を迎え、継活の重要性を参加者に訴えた。

「まず、所蔵品が現在の市場ではどう評価されているか、資産価値はどのくらいか、作品に対する正しい理解が必要。美術品の価値が購入時のままというケースは基本的にあり得ません。需要と供給に影響されますから、多少目減りしている、あるいは逆に上がっていることが考えられます。メンテナンスを怠りなかつたために資産価値が落ちていく場合もある。できれば作品のコンディションまで含めて、プロに査定、鑑定してもらうことをお勧めします。作品の価値や状態を正しく理解することが、手元に留めるか、手放すかを考えるきっかけにもなります」

そして正しく理解するためには、正しい業者を選ぶことが大切だ。

「大前提として『オールマイティの美術商はいない』ということを知っていただきたい。たとえば家電量販店に行つたとします。白物家電売り場の販売員は、パソコンの商品説明もある程度できますが、一歩踏み込んだ専門的な知識となるとどうでしょうか。美術商も同様です。個々のジャンルに特化しているからこそ、的確な回答ができるのです。となると、ジャンルごとに選ばなくてはいけないのかと悩まれるかもしれませんが、スペシャリストはみなネットワークを持っています。私も加島美術は主に近世から現代までの

書画、絵画、工芸品などを扱っていますが、刀剣や西洋の骨董といった専門外のジャンルについてご相談があつても、信頼のおける専門業者と協働できます。また弊社は全国約1万人のお客様と取引をさせていただいており、ご処分されても、その作品が次の所蔵者に愛されるよう、架け橋になることができます。その業者がスペシャリストかどうかを見分けるには、実際にお店を訪ねるのが理想的です。きちんとした販売網があれば店舗を構え、維持していくことはできません。ホームページに店舗の写真を掲載していませんか、取引実績や取扱商品など具体的な情報が明示されていないのに、高価買取をうたっている業者も安心できません。ほか、展覧会への出品、マスコミへの作品貸出実績も参考になります」

継活の重要性を訴える新たな試みとして、加島美術は秋田市で美術品の無料査定・鑑定会を実施した。

「資産としての美術品の価値、それを理解する良い機会を与えられた、と喜んでくださる参加者の方がたくさんいらっしゃいました」

加島社長は、将来的に日本全国を回って継活を訴えていきたいと意気込む。今回は2017年3月、山形で開催。この機会を利用して、所蔵品の「正しい理解」を深めよう。



「処分ありきではなく、所蔵者のご都合にあわせて美術品が生かされる方向でご提案し、継活の手助けをしたい」と語る加島美術の加島林衛社長。撮影—筒口直弘[本誌]

終活という言葉が一般的になって以来、美術品整理に対する意識も高まってきているという。だが加島美術の加島林衛社長は、手放し方を間違つてしまふことを憂慮している。

「安易にネットオークションやリサイクル業者に出すと、作品の真価が理解されないまま安価でマーケットに流れてしまう場合があります。その後の作品の運命も危ぶまれますし、所蔵者も経済的な損失を受けてしまいます。でも正しい整理をすれば新たな美術愛好家に引き継がれますし、埋もれていた作品が世に知られる機会を得て、美術史研究の一助になることも。美術は、文化は、終わらせてはいけません。次の世代に伝えていくことが大切なのです。だから終活ではなく、『継活』を考えてほしい。文化遺産を所蔵している重要性を自覚し、それらを次代に引き継ぐことは、所蔵者の責任でもあると思うのです」

そこで、全3回の連載をおして、加島社長が考える、美術品を後世に伝えていくための以下4つのポイントを見ていこう。

- 1 正しい理解
- 2 正しい業者の選び方
- 3 正しい処分、整理の方法
- 4 正しい残し方

第1回目の今回は、「正しい理解」



INFORMATION

加島美術

住所 ■ 東京都中央区京橋3-3-2
電話 ■ 03-3276-0700
開廊時間 ■ 10:00~18:00
休廊日 ■ 日曜、祝日
アクセス ■ 東京メトロ銀座線「京橋」駅より徒歩1分、
東京メトロ有楽町線「銀座一丁目」駅より徒歩2分、
都営浅草線「宝町」駅より徒歩5分、JR「東京」駅八重洲南口より徒歩6分
URL ■ www.kashima-arts.co.jp

美術品の無料査定・鑑定会 継活 in 山形 2017年3月5日(日)、6日(月)

所蔵している美術品の価値を知りたい、相続した美術品を整理したい、引越を機に美術品を売却したい、などの相談に応じてもらえる。査定・鑑定は予約優先。

*会場、開催時間は後日、加島美術のホームページにて発表